



公立高校前期選抜について

今週の16日（木）と17日（金）に前期選抜と特別入学者選抜が実施されます。この選抜では受検生全員が第1希望校の合格を目指して取り組みます。自分の希望進路を実現するために全力をつくしてください。

受検上の注意は私立高校と同じですので、進路通信41号をもう一度読んで確認してください。以下公立高校受検特有の注意点を確認します。

交通手段

原則として公共の交通機関を利用します。（近い場合は徒歩）ほとんどの高校が自転車での登校を禁止しているため、受検上の注意点が書かれた用紙を熟読して確認してください。（禁止と書かれていない場合も、許可はされていない事を理解しましょう。）

最寄りの駅まで自転車で行く場合は、保護者の方の判断に従ってください。もし許可された場合も、必ず駐輪場を利用しましょう。駅近くのコンビニなどに許可無く駐輪したり路上に駐輪すると周辺の方が迷惑するので、絶対にしないように。また安全には十分に注意してください。

多くの公立高校は、開門時間を設定しています。それ以前の敷地内への立ち入りは出来ません。あまり早く着きすぎても、寒い中を待つこととなります。自分の受検校の開門時間（7：50～8：10の間に設定されている場合が多い）を確認し、到着予定時刻を設定しましょう。

急病などにより、受検できない場合

まず中学校に連絡してください。右に示した学校（学科）に出願している場合、欠席した日の当日午後4時までに、追検査願と診断書等理由を証明する書類を添えて届け出れば追検査を受けることができます。（詳しい内容は、その時に指示します）なお、追検査は3月3日（金）に実施されます。

検査会場からの途中退場について

下に示した学校（学科）を受検している場合、やむを得ない理由によって途中で受検不能となり検査会場の外に出た場合に限り、上記と同じ手順で、追検査を受けることができます。この場合、追検査を受けられるのは受検不可能になった後の検査教科に限られます。

山城高校（文理総合科）嵯峨野高校（京都こすもす科）桃山高校（自然科学科）乙訓高校（スポーツ健康科学科）西京高校（エンタープライジング科）堀川高校（探究学科群）京都工学院（フロンティア理数科）銅駝美術工芸高校（美術工芸科）清明高校（普通科）京都奏和高校（普通科）亀岡高校（普通科 美術・工芸専攻）
*本校より受検予定の高校、学科に限って示しています。

上記以外の学校（学科）の前期選抜を欠席した場合、追検査は実施されません。ただし、中期選抜への出願は可能なため、再挑戦することはできます。

前期選抜の場合、同じ高等学校であっても、受検する学科が違う場合や、同じ学科であっても、受検型が違う場合、招集時間などが違うことがあります。

各高等学校から配布された注意事項のプリントを熟読し、自分の日程及び諸注意を確認してください。友だちと同じ学校を受検するとしても、学科や受検型が異なれば、全く別の時間割となる場合もあります。決して友人任せにせず、自分で確認しておきましょう。また、試験時間も、ほぼ全日の場合、午前の場合、午後の場合などがあります。例えば、午後からだと言っても午前に登校するなどの必要はありません。午前の試験の場合でも、午後から三中に登校する必要もありませんので、その日はとにかく試験に集中してください。

その他注意事項

- 1) 筆記用具は、公式や法則等の記入のあるものは使用できません。
- 2) 計算機能や翻訳機能のある時計等の機器及び文具類並びに携帯電話・スマートフォンの持ち込みは禁止です。
- 3) 会場に時計はありません。時計は持参可ですが、アラームは解除しておく必要があります。
- 4) 防寒着、マスク着用、検温などのコロナ感染防止対策をしっかりとしよう。